超音波を利用した「表面状態の計測・洗浄・改質技術」を開発

報道関係各位
2011年07月22日
超音波システム研究所

超音波を利用した「表面状態の計測・洗浄・改質技術」を開発

超音波システム研究所（所在地：神奈川県相模原市）は、
超音波振動子（１．６MHｚ、２．５MHｚ）と
オープンハードウェア（例 japanino）による発振回路を利用した
全く新しい、＜＜表面状態の計測・洗浄・改質技術＞＞を開発いたしました。

今回開発した振動計測技術を、
各種部品の表面を伝搬する超音波の解析に用いた結果、
表面の特徴（応力、キズ、表面処理状態など）や
状態・性質（均一性、材質、製造方法、構造など）
を検出・対処することが可能となりました。

■表面を伝搬する超音波

これは、新しい方法および技術です、
今回の非線形性に関する解析結果から
様々な応用事例(注）が発展しています。

注：
１）超音波洗浄における洗浄物の表面状態の測定・改善
２）表面改質における残留応力の測定・改善
３）超音波攪拌における攪拌物質の状態測定・改善
４）・・・・

なお、今回の技術をコンサルティング事業として、

展開することを計画しています。

【本件に関するお問合せ先】
超音波システム研究所
URL：http://www.green.dti.ne.jp/aabccdx/

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com